



へいわ かんが 平和について考えてみよう！



きたちようせん かくじっけん
こんにちは！北朝鮮で核実験が行われて、
もんだい 問題になっているのは知っているかな？
にほん ねんまえ ひろしま ながさき げんぱく お
日本は61年前に広島と長崎に原爆が落とさ
れて、たくさんの方が亡くなり、今も後遺症
に苦しんでいる人がたくさんいるんだ。ただ
ひとつの被爆国として、核兵器の恐ろしさを伝
えていけないといけないね。



ふじさわし かくへいき
藤沢市では、核兵器の
おそ 恐ろしさ、へいわ たいせつ
平和の大切さをみんなに知ってもら
うために、いろいろなこと
をやっているよ。みんな
もへいわ かんが
平和について考えてみ
よう！

問 とい合 あわせ
渉外課 (しょうがい課) TEL0466(50)3506

へいわ がくしゅう ながさき はけん 平和学習・長崎派遣

へいわ かんが
で平和について考えよう！

毎年 (まいとし)8月 (がっ)に小学 (しょうがく)5・6年生 (ねんせい)と中学生 (ちゅうがくせい)・高校生 (こうこうせい)が長崎 (ながさき)に行 (い)き、被爆 (ひばく)の跡 (あと)を見 (み)たり、全国 (ぜんこく)の青少年 (せいしょうねん)と一緒 (いっしょ)に平和 (へいわ)の大切 (たいせつ)さを学 (まな)んでいるよ。

ひぜんがくしゅう 事前学習

がっ にち にち にち
7月 16日・23日・30日

班 (はん)ごとに長崎派遣 (ながさきはけん)で
の目標 (もくひょう)を決 (き)めたり、旗 (はた)を作 (つく)ったりしました。また藤沢市内 (ふじさわし)での戦争 (せんそう)の話 (はなし)も聞 (き)きました。



班 (はん)ごとに旗 (はた)を作 (つく)りました。これ
を持 (も)って長崎 (ながさき)に行 (い)きます

れきし けんがく
歴史ゾーン見学

がつ か ごと
8月 7日 午後



稲佐山 (いなさやま) から今 (いま) の長崎市内 (ながさきし) の様子 (ようす) を見 (み) ました。その後 (ご) 、大浦天主堂 (おおうらてんしゅどう) やグラバー園 (えん) を見学 (けんがく) しました。

稲佐山 (いなさやま) からの眺 (なが) め。61年前 (ねんまえ) 、ここに原爆 (げんぱく) が落 (お) とされたとは...

へいわ けんがく
平和ゾーン見学

がつ か ござん
8月 8日 午前

現地 (げんち) の平和案内人 (へいわあんないにん) と一緒 (いっしょ) に平和公園 (へいわこうえん) や原爆資料館 (げんぱくしりょうかん) 、山里小学校 (やまざとしょうがっこう) の防空 (ぼうくう) 壕 (ごう) 跡 (あと) など回 (まわ) りました。

原爆資料館 (げんぱくしりょうかん) では、溶 (と) けたガラスビンに指 (ゆび) の骨 (ほね) がくっついてしまった写真 (しゃしん) や、黒 (くろ) 焼 (や) けた少年 (しょうねん) の写真 (しゃしん) などがたくさんあり、原爆 (げんぱく) の恐 (おそ) ろしさに衝撃 (しょうげき) を受 (う) けました。



作 (つく) ってきた旗 (はた) を持 (も) って、平和公園 (へいわこうえん) で記念撮影 (きねんさつえい) しました。



写真提供 (しゃしんていきょう)
= 長崎原爆資料館
(ながさきげんぱくしりょうかん)

熱 (ねつ) により6本 (ぽん) がくっついてしまったビン。長崎原爆資料館 (ながさきげんぱくしりょうかん) に展示 (てんじ) されています。

原爆資料館 (げんぱくしりょうかん) についてもっと知 (し) りたい人 (ひと) はクリック！

原爆資料館 (げんぱくしりょうかん) を見学 (けんがく) し、平和案内人 (へいわあんないにん) (右 (みぎ) から2人目 (にめ)) が案内 (あんない) をしてくれました。



ながさきげんぱくしりょうかん
長崎原爆資料館

被爆者 (ひばくしゃ) の体験講話 (たいけんこうわ) を聞 (き) いた後 (あと) 全国 (ぜんこく) の仲間 (なかまたち) と班別 (はんべつ) に平和 (へいわ) についての話 (はな) し合 (あ) い。



3日目 (かめ) は平和祈念式典 (へいわきねんしきてん) に参列 (さんれつ) 。

1分間 (ぷんかん) の黙 (もく) とうの間 (あいだ) に、61年前 (ねんまえ) に原爆 (げんぱく) が落 (お) とされたときの光景 (こうけい) が目 (め) に浮 (う) かんできました。被爆者 (ひばくしゃ) による「平和 (へいわ) の誓 (ちか) い」では、「つらい記憶 (きおく) を忘 (わす) れようとするのではなく、戦争 (せんそう) の愚 (おろ) かさを伝 (つた) えていかなければいけない」という強 (つよ) い決意 (けつい) が語 (かた) られました。



長崎 (ながさき) の児童 (じどう) による合唱 (がっしょう) 「あの子 (こ)」
平和祈念像 (へいわきねんぞう) の前 (まえ) で



8日 (か) の班別 (はんべつ) の話 (はな) し合 (あ) いを踏 (ふ) まえて、それぞれの団体 (だんたい) の班 (はん) ごとに平和宣言文 (へいわせんげんぶん) を作 (つく) り、発表 (はっぴょう) しました。

「いじめをなくす」「困 (こま) っている人 (ひと) がいたら助 (たす) ける」など、身近 (みじか) にできる宣言 (せんげん) をしました。

長崎 (ながさき) で見 (み) たこと聞 (き) いたこと
感 (かん) じたことをまとめて、市長 (しちょう) や
保護者 (ほごしゃ) 、市民 (しみん) の方々 (かた
がた) の前 (まえ) で発表 (はっぴょう) しました。



ファットマン、如己堂 (によこどう) 平和
祈念像 (へいわきねんぞう) が登場 (とう
じょう) して平和 (へいわ) ヲイズをした班 (は
ん) 也

がっこうじゅんかい ひばくたいけん こうわかい
学校巡回被爆体験講話会

へいわ かんが
で平和について考えよう！



天神小学校 (てんじんしょうがっこう) で
の被爆体験講話会 (ひばくたいけんこう
わかい)

長崎 (ながさき) で被爆 (ひばく) した語 (かた) の
部 (べ) の方 (かた) が毎年藤沢 (まいとしふじさ
わ) に来 (き) て、市内 (しない) の小 (しょう) ・中学
校 (ちゅうがっこう) などで原爆 (げんぱく) の恐 (おそ
ろしさ) や後遺症 (こういしょう) の苦 (くる) し
みなどの体験 (たいけん) を語 (かた) ってくれて
いるんだ。3年間 (ねんかん) で市内 (しない) の
小 (しょう) ・中学校 (ちゅうがっこう) を一巡 (いち
じゅん) しているよ。

へいわ つた かつどう ほかにも平和を伝えるこんな活動をしています

みんなに平和(へいわ)の大切(たいせつ)さを考(かん)が(え)てもらおうと、ほかにもこんなイベントをやっているよ。平和事業(へいわじぎょう)は市(し)と市民(しみん)の人(ひと)たちとが一緒(いっしょ)にやっているんだ。

平和展(へいわてん)

毎年夏(まいとしなつ)ごろ、藤沢駅北口地下道展示場(ふじさわえききたぐちちかどうてんじじょう)で、川柳(せんりゅう)や長崎派遣(ながさきはけん)の子(こ)どもたちが作(つく)った旗(はた)など、平和(へいわ)に関(かん)するものを展示(てんじ)しているよ。



市民(しみん)まつりでのブース

折(おり)鶴(つる)やスライムのコーナー、平和(へいわ)クイズなどとともに、平和活動(へいわかつどう)をPRしているよ。

ピースリングバスツアー

船(ふね)で横須賀軍港(よこすかぐんこう)をめぐるコースや、埼玉県(さいたまけん)の平和資料館(へいわしりょうかん)や原爆(げんぱく)の図(ず)・丸木美術館(まるきびじゆつかん)などを見学(けんがく)するコースなどがあるんだ。



横須賀軍港(よこすかぐんこう)をめぐる南(みなみ)コース。船(ふね)に乗(の)る前(まえ)に説明(せつめい)を聞(き)きます

地域平和事業(ちいきへいわじぎょう)

平和映画会(へいわえいがかい)や朗読会(ろうどくかい)など、工夫(くふう)をこらして平和(へいわ)を伝(つた)える活動(かつどう)をしている地区(ちいき)もあるよ。



藤沢地区(ふじさわちく)の「みんなで応援(おうえん)コンサート」では、長崎派遣(ながさきはけん)の様子(ようす)をロビーに展示(てんじ)